



Since2016

南阿蘇村立南阿蘇中学校 学校だより

ハーモニー

校訓

南 阿 蘇
Mission Action Sense
使命 行動 感性

R3. 11. 5(金) No.27 小柳 弘志

11月になりました

11月になり早いもので今日は5日です。3年生の共通テストが1~2日にあり、この結果を基準の1つとして、それぞれの3年生が進路決定を行います。今年も残すところあと2ヶ月弱です。コロナ禍の影響で今年度の高校入試は昨年と比較して早くなっています。保護者の皆様も、お子様の“義務教育”後の進路を、ご家庭でしっかり話し合っ、アドバイスをよろしくお願い致します。質問や相談があれば早めに学校に連絡ください。11月行事を載せておきます。

11月11日(木)：2~4時間目に「親の学び次世代編」学習を1年クラス毎に実施

11月12日(金)：⑤⑥時間目に全学年「防災教育」を実施

11月16日(火)：⑤⑥時間目に全学年「防災教育」を実施

11月17~19日：3年生期末テスト

11月22~12/2日：3年生三者面談

11月24日(水)：人権教育授業研究会(代表クラス)

11月24~26日：1. 2年生期末テスト

※この他に、小学校からのあおば学級見学会が11/8(月)、11/11(木)、11/12(金)のそれぞれ6時間目に予定されています。

11月は教科以外の学習も充実していますが、定期テストもあります。どちらも将来の自分の夢実現のために大切なものです。1日のライフスタイルをもう1度見直して取り組んでください。



なんでしょか？

「ものの落ちる高さ」と散布の関係」・「静電気のモーターが回るのはどれだVer2」・「サイフォンの原理の実証実験」・「りんごをおいしく食べる塩分濃度」・「卵の殻を1番溶かすのは？」・「発酵に適した材料の分量」・「コンクリ配分を変えるとどうなるの？」・「わー！服が汚れたどうしよう」・「牛乳でプラスチック！？」・「保冷剤で消臭剤や虫よけを作ろう」・「佐藤のあり・なしで何が変わる？」・「どれが早く凍るか」・「生分解性プラスチックをとかすのが速い土」・「家にある物で代用、指紋採取をやってみる」・「しょっぱい？おいしい？塩分濃度味覚研究」・「ドライフラワーを作れる花はどんな花？」



「鶏の臓器と人間の臓器の違い」・「飛行機が飛ぶしくみ」・「どの液体が早く凍るのか？」・「葉の上に水滴の玉ができるのはなぜか？」・「メントスガイザー現象に似ている条件にすれば泡は吹き上がるの？」・「環境に優しい物を作ってみた！！」・「果物や野菜を使った電池づくり」←……………これらは阿蘇郡市科学研物展に出品した本校生徒の作品名です。物理関係が3点、化学関係が16点、生物関係が4点の合計23作品です。特選に1点選ばれています。

今年度、ノーベル物理学賞を受賞した真鍋淑郎さんは「気候変動で物理学賞をもらうとは思っていませんでした。びっくりしています。また非常に光栄に思っています。好奇心ではじめた研究でした。本当におもしろい研究というのは、好奇心から出るのが大事です。」とインタビューに答えています。

中学校では教科の勉強以外にも、学活、道徳、総合的な学習、学校行事、生徒会活動、部活動など、チャレンジの場面があります。その中で、自分の好奇心をくすぐるものに出会えたら、まずは行動にうつしてみましよう。自分の可能性がどんどん広がります。

村長講話(3年生対象)の感想です。一部紹介します。

○私は南阿蘇村に住んでいながら、全然、故郷のことを知らなかったんだなと思いました。草原の重要性や地下水の減少など見えてないものが多くありました。思ったより知らないことが多くて、知ること・学ぶことの大切さを改めて感じました。「灯台もと暗し」と云うけど、まさにその通りだと思います。もっと自分の周りを見ようと思いました。今日は村長さんの講話を聞いて大切なことに気付いて良かったです。近くに水源が沢山あるので、もっと綺麗だと思ってもらえるように村の人たちや頑張っている人たちに、少しずつ恩返しができるように掃除をしていこうと思います。阿蘇が世界遺産に登録されて、いろんな人に大切にしてもらえるように、私にできることを少しずつ続けていこうと思います。今日は本当にありがとうございました。



○草原の恵みについて初めて知った。南阿蘇村にある水源の湧き出す量が減っているのが驚きだった。野焼きなどについて知り、南阿蘇村の景観はそうやって保たれているんだなと思った。地下水は勝手に出てきているのではなくて、色々なものに育まれているんだなと思った。いずれ世界遺産に登録されたら嬉しいなと思うし、きれいな南阿蘇を保つためにも、自分にできることをやっていこうと思った。

○今回、話を聞いて、南阿蘇村に生まれて育って良かったと思いました。その理由はどの地域にも負けない良さがあり、誇れる場所だと思ったからです。これから南阿蘇にいるか分からないけど、南阿蘇で生まれ育ったことを誇りに思って生活していきたいと思いました。

○今日は話を聞いて、南阿蘇村のことをたくさん知れて良かったです。自然がとっても良い村で、水・空気もとっても良くて誇りに思います。野焼きはとてもキツそうに見えて、僕も参加できるなら、少しでも役に立てるように頑張ります。今日はありがとうございました。

○今回、私は講話を聞いて南阿蘇村のすごいところをたくさん知ることができました。自然の美しさを守り続けて多様な生物と共存するためには、もっと様々な方法で魅力を発信すると良いと思います。ネットで南阿蘇村の特産品を幅広い世代に向けて販売したり、収入で得たお金を村民の個人経営のお店の支援や、子育て、新たな村づくりなどに役立てるなど、次の世代を担う人たちに「ここが良い!」と思わせるような村に村全体でつくり上げていくとさらに魅力が高まると思います。吉良村長のように、村の魅力を広げていこうと取り組まれている方々のためにも私なりに伝えていこうと思いました。

○南阿蘇にはたくさんの良いところがあることを改めて知れました。世界的に有名だということを知り、誇らしく思いました。最近の南阿蘇についての課題も知ることができて良かったです。森林よりも草原の方が地下水を多く蓄えることに驚きました。これから出て行く人も多いと思うし、私も出ていく予定なので心の中においておきたいと思いました。いつか、きっと誰かの背中を押すものであると感じました。



○今回の講話を聞いて、南阿蘇村の「よさ」を改めて知ることができました。また、「よさ」を調べてみようと思うきっかけにもなり、より村への興味・関心を高めることができました。家族が過去、グリーンストックとして野焼きに参加していた際、様々な話を聞き、また、近頃、輪地切りのため野を焼いているのが家から見え、広大な草原を守っていく大変さなどを感じ、これまで守ってくださった地域の方々に感謝の念があふれてくるような想いを感じました。阿蘇の草原が減少しつつあること



ことや草原の水源涵養力の話など、まだ阿蘇について知らないことは多くありましたが、実際に南阿蘇の様々なところに行くなどして、より自分が育った地について知っていききたいと思いました。村自体の益々の発展が行われ、少しずつ課題が解決に向かっていくと良いと感じました。